

PAT-NO: JP408000475A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 08000475 A

TITLE: FRYING OIL SPLASH SUCKER

PUBN-DATE: January 9, 1996

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

YOKOYAMA, TETSUMI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

YOKOYAMA TETSUMI

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP06169924

APPL-DATE: June 16, 1994

INT-CL (IPC): A47J037/12, F24C015/20

ABSTRACT:

PURPOSE: To prevent oil splash associated with cooking by sucking contaminated air during cooking into a suction system, cleaning the air by a filter and then discharging it from an outlet of an outlet pipe by operating a sucker placed above a tempura fryer.

CONSTITUTION: An oil sucker has a shelter comprised of an oil defense A, an air pipe B, a socket C to which a sucker is plugged, and the sucker 2 with a built-in fan F which is rotated by a motor D is connected to the socket C. A suction system 3 comprised of a hood J, a screen K, a filter L, and a suction pipe M is connected to the sucker 2. An outlet pipe 4 with an outlet N is connected to an air pipe B. The sucker is fixed in the upper part of a tempura fryer, contaminated air during cooking is sucked into the suction system 3 and

cleaned by the filter L and discharged from the outlet N of the outlet pipe 4.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-475

(43) 公開日 平成8年(1996)1月9日

(51) IntCl.⁶

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 4 7 J 37/12

F 2 4 C 15/20

F

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平6-169924

(22) 出願日 平成6年(1994)6月16日

(71) 出願人 594123642

横山 哲巳

岐阜県羽島郡川島町笠田町132番地

(72) 発明者 横山 哲巳

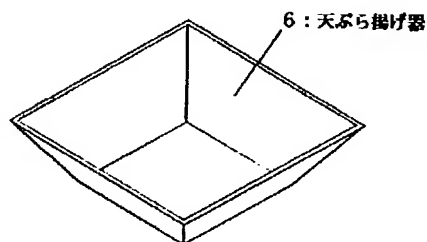
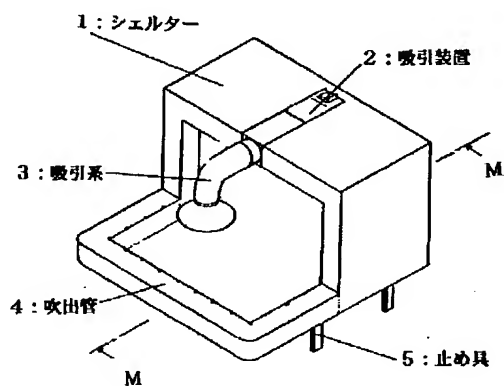
岐阜県羽島郡川島町笠田町132番地

(54) 【発明の名称】 天ぷら油跳ね吸引装置

(57) 【要約】

【目的】 天ぷら料理などの時に油の跳ね、油の蒸気が飛び散らないようにした吸引装置を提供する。

【構成】 シェルター(1)に吸引装置(2)と吹出管(4)を装着し吸引装置(2)に、吸引系(3)をつなげる。天ぷら揚げ器(6)には、止め具(5)で固定させる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】(イ)シェルター(1)は、オイルディフェンス(A)、送風管(B)、吸引装置差込み口(C)から構成される。

(ロ)吸引装置(2)は、モーター(D)、電源(E)、フィン(F)、動力伝達軸(G)、スイッチ(H)から構成される。

(ハ)吸引系(3)は、フード(J)、網(K)、フィルター(L)、吸引管(M)から構成される。

(ニ)吹出管(4)は、吹出口(N)が開いている。

(ホ)シェルター(1)に吸引装置(2)と吹出管(4)を装着し吸引装置(2)に、吸引系(3)をつなげる。

以上のごとく構成された天ぷら跳ね吸引装置

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は料理の油跳ねの汚れを少なくする装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、換気扇にフードを付けたものがあった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】これは次のような欠点があった。天ぷらなどの油跳ね及び油の蒸気は殆ど吸引できない。本発明は、この欠点を除くためになされたものである。

【0004】

【問題を解決するための手段】

(イ)シェルター(1)は、オイルディフェンス(A)、送風管(B)、吸引装置差込み口(C)から構成される。

(ロ)吸引装置(2)は、モーター(D)、電源(E)、フィン(F)、動力伝達軸(G)、スイッチ(H)から構成される。

(ハ)吸引系(3)は、フード(J)、網(K)、フィルター(L)、吸引管(M)から構成される。

(ニ)吹出管(4)は、吹出口(N)が開いている。

(ホ)シェルター(1)に吸引装置(2)と吹出管(4)を装着し吸引装置(2)に、吸引系(3)をつなげる。

本発明は、以上のような構成よりなる天ぷら跳ね吸引装置である。

【0005】

【作用】本発明を天ぷら揚げ器(6)のうえに乗せて吸引装置(2)を作動させると、吸引系(3)から料理中の汚れた空気を吸い込む。その空気はフィルター(L)で汚れを取り除き、送風管(B)を通して吹出管(4)の吹出口(N)より吹き出る。

【0006】

【実施例】以下、本発明の実施例について説明する。

(イ)シェルター(1)は、オイルディフェンス(A)、送風管(B)、吸引装置差込み口(C)から構成される。

(ロ)吸引装置(2)は、モーター(D)、電源(E)、フィン(F)、動力伝達軸(G)、スイッチ(H)から構成される。

(ハ)吸引系(3)は、フード(J)、網(K)、フィルター(L)、吸引管(M)から構成される。

(ニ)吹出管(4)は、吹出口(N)が開いている。

(ホ)シェルター(1)に吸引装置(2)と吹出管(4)を装着し吸引装置(2)に、吸引系(3)をつなげる。

(ヘ)天ぷら揚げ器(6)には、止め具(5)で固定させる。

【0007】

【発明の効果】本発明を天ぷら揚げ器(6)のうえに乗せて吸引装置(2)を作動させると、吸引系(3)から料理中の汚れた空気を吸い込む。その空気はフィルター(L)で汚れを取り除き、送風管(B)を通して吹出管(4)の吹出口(N)より吹き出る。吹出口(N)から出る空気の風圧は油の跳ね、油の蒸気の飛び散りを抑る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の斜視図

【図2】図1のM-M拡大断面図

【図3】主要部分の分解図

【符号の説明】

1：シェルター A：オイルディフェンス B：送風管

C：吸引装置差込み口

2：吸引装置 D：モーター E：電源 F：フィン

G：動力伝達軸 H：スイッチ

3：吸引系 J：フード K：網 L：フィルター

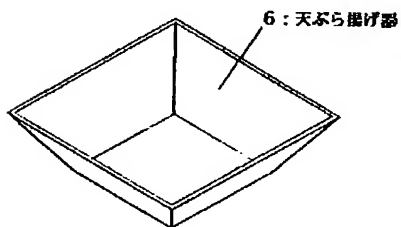
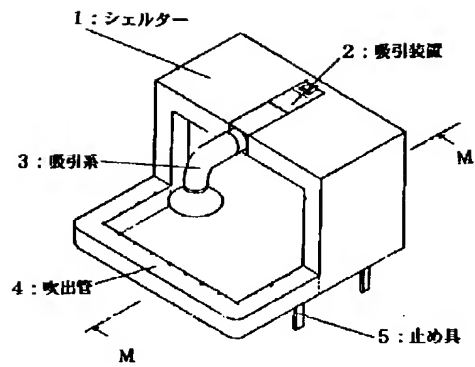
40 M：吸引管

4：吹出管 N：吹出口

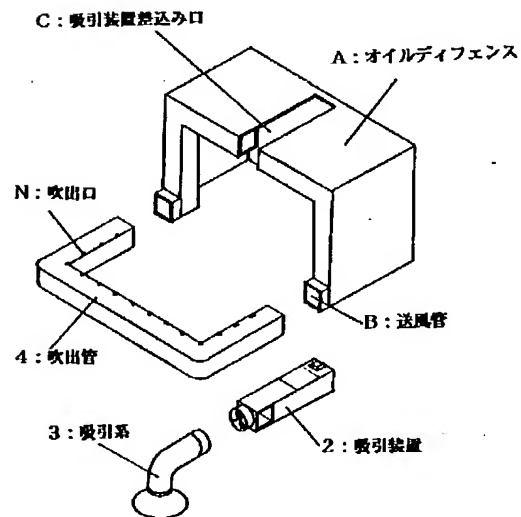
5：止め具

6：天ぷら揚げ器

【図1】



【図3】



【図2】

